

全岐阜県生協連 第4次中期計画(2020～2022年度)

◆これからの3年間で目指すこと

「行政や諸団体とのつながりを強め、

誰もが安心して暮らせる、持続可能な社会づくりに力をあわせて取り組みます」

◆重点課題

- (1) 会員生協共通の課題である「防災・減災」を、引き続きの重点課題とします。
- (2) 災害ボランティア分野(被災者支援活動)の対応力をつけます。
- (3) 多様化する社会的課題に対し、県内の様々な組織とのつながりや支援の輪をひろげます。

■岐阜県生協連の役割

- ① 会員生協の活動を支援し、交流・連帯を促進すること。
- ② 会員生協が活動しやすい環境をつくるため、行政や議会への働きかけを行うこと。
- ③ 岐阜県の行政、議会、団体、企業、マスコミなどに生協の情報を発信し理解と支持をひろげること。

【1】自然災害に備え、職員と組合員の命を守る取組みを進めます。

- (1) 職員が「防災・減災力」を高め、自分や家族、組合員の命を守ります。
- (2) 南海トラフ地震や大規模自然災害に備え、事業継続計画(BCP)を継続的に見直します。
- (3) 岐阜県との災害協定や災害ボランティア活動(被災者支援)への対応力を高めます。

【2】身近な地域の諸活動に、行政や諸団体、協同組合と連携して取り組みます。

- (1) 岐阜県協同組合間提携推進の活動に、県内の協同組合(JAグループ、県酪連)と連携して取り組みます。
- (2) 消費者ネットワーク岐阜の活動を支援し、消費者行政の充実、消費をめぐる諸問題の解決に貢献します。消費者問題の改善を目指す団体との関わりを強め活動の充実を目指します。
- (3) 核兵器廃絶を目指し、様々な団体や組織と連携してピークアクションを進めます。
- (4) 岐阜県ユニセフ協会の活動を支援し、岐阜県内のユニセフ活動を活発にします。
- (5) 食の安全・安心、食育の推進など学習・交流活動を進め、岐阜の農業の活性化を応援します。
- (6) 「ぎふの田舎へ行こう」推進協議会との関わりを通して、生協と地域のグリーンツーリズムとのつながりをつくります。
- (7) ぎふハチドリ基金への支援を会員生協にひろげ、子供や若者の生活を応援します。
- (8) 諸課題への対応を通して、県内の各界各層とのネットワークをひろげます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



Illustrated by
Johari Backstrom and
Pavon Sukhdar

【3】行政や議会との関係づくりを進め、生協への理解と支持をひろげます。

- (1) 所管部局である県民生活課を通して、県行政とのつながりをひろげます。
 - ・災害協定に基づく物資支援の窓口、消費生活、交通安全、環境対策・廃棄物削減等の分野(環境生活部)
 - ・食の安全・安心、食育、災害ボランティア活動、女性・子育て支援等の分野(健康福祉部)
 - ・県産品普及、岐阜県農業フェスティバル、グリーンツーリズム、枝豆農業体験等の分野(農政部)
 - ・岐阜県との災害協定、総合防災訓練等の分野(危機管理部)
- (2) 各種審議会や委員会への参加を通して、政策への提言を進めます。
- (3) 県議会各派代表との懇談会を通し生協の理解と交流を深めます。

【4】渉外・広報活動を強め、生協の社会的認知度の向上をめざします。

- (1) ホームページの情報更新を鮮度よく行い、活動報告や予定をひろく伝えます。
- (2) 行政や議会、各界のオピニオンリーダーへの「CO-OP NAVI」「CO-OPレポート」の毎月の送付に添えて県連の活動紹介を行います。
- (3) 主要な活動情報について積極的にマスコミ・リリースを行います。

【5】会員生協の経営相談や支援を進めます。

- (1) 県連理事会では会員生協からの事業経営状況を共有・交流し、経営強化に生かします。
- (2) 岐阜県の生協検査の情報を理事会で共有し、各生協の運営改善に生かします。
- (3) コンプライアンス、内部統制、監査分野など会員生協の経営に役立つ学習会を開催します。
- (4) 県連で会員生協の経営改善を支援している取組み事例の調査を行います。

岐阜県
の
生協

岐阜県学校生活協同組合 岐阜大学消費生活協同組合 岐阜県労働者共済生活協同組合 生活協同組合コープぎふ
岐阜市立女子短期大学生生活協同組合 西濃医療生活協同組合 生活協同組合ぷちとまと